

第 18 回セラミド研究会学術集会

Japanese Society for Ceramides, the 18th meeting

<日時>

2025 年 9 月 4 日 (木)	13:00～17:25
2025 年 9 月 5 日 (金)	9:00～16:20

<会場>

北海道大学 学術交流会館

◎タイムテーブル

第18回セラミド研究会学術集会プログラム

時間	発表区分	発表番号	発表者	タイトル	座長	
9/4(木)						
12:00	受付					
13:00	開会挨拶					
13:10	招待講演	L-1	平林哲也	アシルセラミド代謝を基盤とした皮膚バリア形成と炎症応答	福森	
13:50	一般講演	O-1	小幡雪子	セラミドおよびコレステロールを配合した角層細胞間脂質モデルの特性評価		
14:05		O-2	小堀亮	非ヒト型セラミドのマイクロアレイによる遺伝子発現制御の検証		
14:20		O-3	秋山史成	結合型セラミド・遊離型セラミドプロファイルと肌の外観・乾燥状態との相関解析		
14:35	休憩(15分)					
14:50	招待講演	L-2	Chih-Chiang Chan	A genetic platform to study SMPD4-associated microcephaly in Drosophila		
15:30	一般講演	O-4	沖野望	ラビリントウ類の細胞外小胞の解析	花田	
15:45		O-5	劉彦青	The involvement of ceramide in sports-sensitive skin		
16:00		O-6	芋川玄爾	マウス表皮・酸性セラミダーゼ過剰発現で生じた アトピー性皮膚はTH-17Cells /M2macrophages/IL-10連鎖で ダニTh2アレルギーを誘発する		
16:15		O-7	石田賢哉	セラミド外用製剤による皮膚浸透性制御の検討		
16:30	休憩(15分)					
16:45	受賞講演	AL-1	井ノ口仁一	ガングリオシドGM3の生物学 過去・現在・未来	木原	
18:00	懇親会					
	9/5(金)					
9:00	受賞講演	AL-2	平林義雄	稀少グルコース化脂質の代謝と新機能	永沼	
9:40	一般講演	O-8	小嶋あゆみ	ヒト角質層における新規結合型セラミドの同定	今井	
9:55		O-9	木原章雄	成体マウスにおける脂肪酸エロンガーゼElovl1欠損後の時間依存的な表皮セラミド組成変化と皮膚バリア異常		
10:10	招待講演	L-3	光武進	スフィンゴ脂質の摂取が生体に与える影響		
10:50	休憩(15分)					
11:05	招待講演	L-4	見市文香	腸管寄生原虫「赤痢アメーバ」が合成する超長鎖ジヒドロセラミドの役割		
11:45	一般講演	O-10	五十嵐多美	β-ガラクトシルセラミドのタイトジャンクションの再生修復効果	光武	
12:00		O-11	野坂奈生	アトピー性皮膚炎および乾癬モデルマウスにおける皮膚バリア機能低下とセラミド組成変化		
12:15		O-12	牧優香	脂肪酸伸長酵素ELOVL1のS165F変異によって引き起こされる顕性遺伝性皮膚神経疾患の発症機序解明		
12:30	昼休憩(運営委員会)					
13:30	招待講演	L-5	森藤雅史	スフィンゴミエリン含有食品の実用化とその評価マーカーの臨床への応用		
14:10	一般講演	O-13	湯山耕平	食用キノコ由来のスフィンゴミエリン合成酵素阻害剤による食餌誘導性肥満マウスモデルにおける体重増加抑制	沖野	
14:25		O-14	今井博之	ヒユ科ツルノゲイトウ属植物及びヒユ科アカザ亜科植物における スフィンゴ脂質について		
14:40		O-15	下田博司	米由来グルコシルセラミドの免疫賦活に関する臨床効果		
14:55	休憩(15分)					
15:10	招待講演	L-6	福森啓一郎	セラミド構造の多様性に基づくスフィンゴ糖脂質によるTLR4活性化制御	大野	
15:50	総会、表彰式(YIA)、閉会挨拶					

◎プログラム(受付開始 12:00～)

《9月4日(木)》

13:00～13:10 【開会挨拶】

座長:稲森 啓一郎(東北医科薬科大学)

13:10～13:50 【招待講演 L-1】10

アシルセラミド代謝を基盤とした皮膚バリア形成と炎症応答

○平林 哲也

(東京都医学総合研究所)

13:50～14:05 【一般講演 O-1】11

セラミドおよびコレステロールを配合した角層細胞間脂質モデルの特性評価

○小幡 誉子¹・毛 樹¹・池内 由里¹・石田 賢哉²

(¹星薬科大学・²高砂香料工業)

14:05～14:20 【一般講演 O-2】12

非ヒト型セラミドのマイクロアレイによる遺伝子発現制御の検証

棚橋 亨太¹・○小堀 亮¹・北垣内 康二¹・荒河 純¹・木戸 春奈²・片倉 喜範²・
宮鍋 征克¹

(¹株式会社ジェヌイン R&D・²九州大学農学部)

14:20～14:35 【一般講演 O-3】13

結合型セラミド・遊離型セラミドプロファイルと肌の外観・乾燥状態との相関解析

○秋山 史成¹・高橋 夏海²・上田 悠人¹・多田 静乃¹・大野 祐介^{2,3}・
木原 章雄²・竹内 伸之¹

(¹大正製薬株式会社・²北海道大学・³順天堂大学)

—— 休憩(14:35～14:50) ——

座長:花田 賢太郎(国立感染症研究所)

14:50～15:30 【招待講演 L-2】14

A genetic platform to study SMPD4-associated microcephaly in Drosophila

○Chih-Chiang Chan

(Institute of Physiology, National Taiwan University)

15:30～15:45 【一般講演 O-4】15

ラビリントチュラ類の細胞外小胞の解析

矢崎 巽¹・石橋 洋平²・○沖野 望²

(¹九州大学大学院生物資源環境科学府・²九州大学大学院農学研究院)

15:45～16:00 【一般講演 O-5】16

The involvement of ceramide in sports-sensitive skin

○Yanqing Liu¹, Yanyun Ma², Fushuo Li¹, Ichiki Fukuda³, Junko Ishikawa³, Ritsuko Yamazaki¹,
Jiucun Wang², Kaori Toujou³, Kazuhiro Kaizu³

(¹Kao China Research Center, ²Fudan University, ³Kao Corp.)

16:00～16:15 【一般講演 O-6】17

マウス表皮・酸性セラミダーゼ過剰発現で生じたアトピー性皮膚は

TH-17Cells/M2macrophages/IL-10 連鎖でダニ Th2 アレルギーを誘発する

○芋川 玄爾¹・高田 真理子¹・Xiaonan Xie¹・指川(木村) 未歩²・

Hossain Md Razib²・小宮根 真弓²・大槻 マミ太郎²

(¹宇都宮大学・²自治医科大学)

16:15～16:30 【一般講演 O-7】18

セラミド外用製剤による皮膚浸透性制御の検討

○石田 賢哉¹・Kyong-Oh Shin²・Kyungho Park²・小幡 誉子³・内田 良一²

(¹高砂香料工業・²ハリム大学・³星薬科大学)

—— 休憩(16:30～16:45) ——

座長:木原 章雄(北海道大学薬学研究院)

16:45～17:25 【受賞講演 AL-1】19

ガングリオシド GM3 の生物学 過去・現在・未来

○井ノ口 仁一

(大阪大学大学院理学研究科附属フォアフロント研究センター)

—— 懇親会(18:00～) ——

《9月5日(金)》

座長:永沼 達郎(北海道大学薬学研究院)

9:00～9:40 【受賞講演 AL-2】20

稀少グルコース化脂質の代謝と新機能

○平林 義雄^{1,2}

(¹理化学研究所・開拓研究本部・²順天堂大学・環境医学研究所)

座長:今井 博之(甲南大学理工学部生物学科)

9:40～9:55 【一般講演 O-8】21

ヒト角質層における新規結合型セラミドの同定

○小嶋 あゆみ¹・杉山 拓海²・大野 祐介^{3,4}・木原 章雄^{1,2,3}

(¹北海道大学薬学部・²北海道大学大学院生命科学院・³北海道大学大学院薬学研究
院・⁴順天堂大学薬学部)

9:55～10:10 【一般講演 O-9】 ……22
成体マウスにおける脂肪酸エロンガーゼ *Elovl1* 欠損後の時間依存的な表皮セラミド組成変化と皮膚バリア異常

平沼 大雅¹・佐々 貴之^{1,2,3}・○木原 章雄^{1,2}
(¹ 北海道大学薬学部・² 北海道大学薬学研究院・³ 九州産業大学生命科学部)

10:10～10:50 【招待講演 L-3】 ……23
スフィンゴ脂質の摂取が生体に与える影響

○光武 進^{1,2}
(¹ 佐賀大学農学部・² 佐賀大学大学院先進機能科学研究科)

—— 休憩(10:50～11:05) ——

座長: 光武 進(佐賀大学農学部・佐賀大学大学院先進機能科学研究科)

11:05～11:45 【招待講演 L-4】 ……24
腸管寄生原虫“赤痢アメーバ”が合成する超長鎖ジヒドロセラミドの役割

○見市 文香
(長崎大学熱帯医学研究所共同研究室)

11:45～12:00 【一般講演 O-10】 ……25
 β -ガラクトシルセラミドのタイトジャンクションの再生修復効果

○五十嵐 多美¹・八木 政幸¹・市橋 正光²・芋川 玄爾³
(¹ ロゼット株式会社・² 医療法人社団秀博会・³ 宇都宮大学)

12:00～12:15 【一般講演 O-11】 ……26
アトピー性皮膚炎および乾癬モデルマウスにおける皮膚バリア機能低下とセラミド組成変化

○野坂 奈生¹・永沼 達郎^{1,2}・木原 章雄^{1,2}
(¹ 北大院生命・² 北大院薬学)

12:15～12:30 【一般講演 O-12】 ……27
脂肪酸伸長酵素 *ELOVL1* の S165F 変異によって引き起こされる顕性遺伝性皮膚神経疾患の発症機序解明

○牧 優香¹・佐々 貴之^{2,3}・木原 章雄²
(¹ 北海道大学大学院生命科学院・² 北海道大学大学院薬学研究院・³ 九州産業大学生命科学部)

—— 昼休憩・運営委員会(12:30～13:30) ——

座長: 沖野 望(九州大学大学院農学研究院)

13:30～14:10 【招待講演 L-5】 ……28
スフィンゴミエリン含有食品の実用化とその評価マーカーの臨床への応用

○森藤 雅史
(株式会社 明治)

14:10～14:25 【一般講演 O-13】29

食用キノコ由来のスフィンゴミエリン合成酵素阻害剤による食餌誘導性肥満マウスモデルにおける体重増加抑制

Enkhmaa Enkhbat¹・○湯山 耕平¹・村井 勇太^{1,2}・孫 慧¹・
Mahadeva M. M. Swamy¹・須賀 好子¹・姉帯 正樹¹・門出 健次¹
(¹北海道大学先端生命科学研究院・²北海道大学農学研究院)

14:25～14:40 【一般講演 O-14】30

ヒユ科ツルノゲイトウ属植物及びヒユ科アカザ亜科植物におけるスフィンゴ脂質について

時水 洋和¹・石川 寿樹²・○今井 博之¹
(¹甲南大学 理工学部 生物学科・²埼玉大学大学院理工学研究科)

14:40～14:55 【一般講演 O-15】31

米由来グルコシルセラミドの免疫賦活に関する臨床効果

○下田 博司¹・宮坂 賢知¹・竹田 翔伍¹・飯尾 晋一郎²・鈴木 直子²・
柿沼 俊光²・馬場 亜沙美²・山本 和雄²
(¹オリザ油化株式会社・²株式会社オルトメディコ)

—— 休憩(14:55～15:10) ——

座長:大野 祐介(順天堂大学)

15:10～15:50 【招待講演 L-6】32

セラミド構造の多様性に基づくスフィンゴ糖脂質による TLR4 活性化制御

○稲森 啓一郎
(東北医科薬科大学分子生体膜研究所)

15:50～16:20 【総会・表彰式・閉会挨拶】